

V2H-充放電器の停電時操作方法 [アウトランダー:~18年7月]

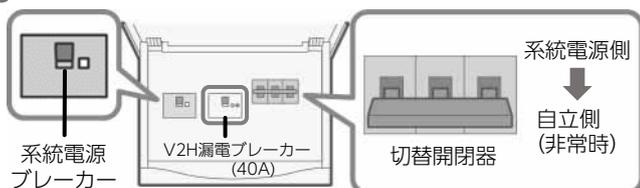
- ・車両からの電源供給を停電用（非常時専用）ラインにするため、切替開閉器を「自立側（非常時）」に切り替えてください。（デモ用に模擬停電させる場合のみ、系統電源ブレーカーをオフしてください）
 - ・V2H本体の自立起動のため、12V電源ケーブルを用い車両と接続してください。
 - ・アウトランダーは年式により操作方法が異なるためご注意ください（こちらは18年7月まで生産分の手順です）
- ※車両側の詳細操作および注意事項につきましては、車両の取扱説明書をご参照願います。

I. 給電開始の手順

CHECK

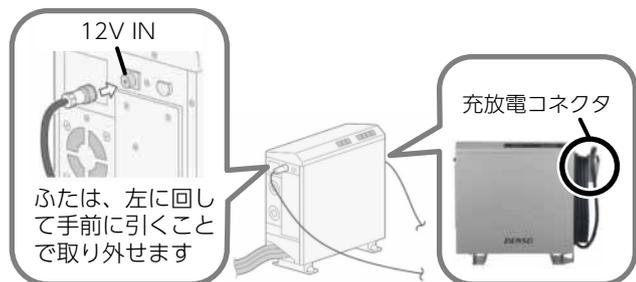
- ・車両の「パーキングブレーキ」がかかっていること
- ・電源OFF状態（メータが消灯している）であること

- 1 切替盤内の切替開閉器を「自立側」に切り替える。

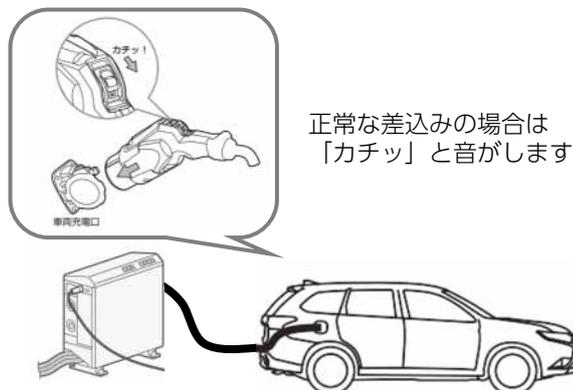


※本体の操作パネルに、E29/E74/E100/E123が表示されますが、停電検知コードであり異常ではありません。

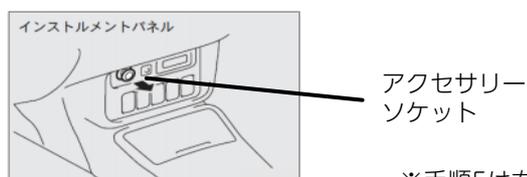
- 2 V2H本体の「12V IN」に「12V電源ケーブル」を接続し、ホルダから「充放電コネクタ」を取り出す。



- 3 充電リッド押して開け、「充放電コネクタ」を「急速充電給電口」に差し込む。

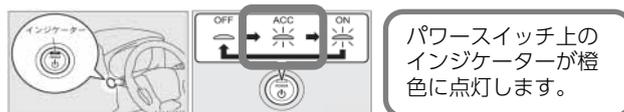


- 4 「インストルメントパネル」左上の「アクセサリソケット」の蓋を開け、「12V電源ケーブル」を接続する。

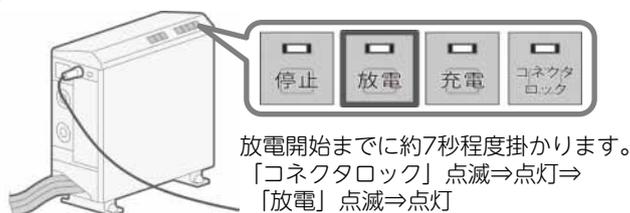


※手順5は右上へ

- 5 「ブレーキを踏まず」に、「パワースイッチ」を1回押し、アクセサリモードにする。



- 6 V2H本体の「放電ボタン」を押す。



- 7 準備が完了し**給電可能**となる。使用する電気設備の電源を入れてください。

※自立運転中は12Vケーブルを接続したままにしてください。

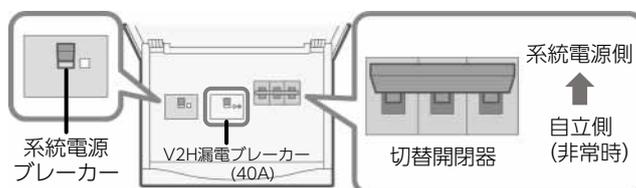
II. 停電終了（復電）時の手順

- 1 V2H本体の「停止ボタン」を押す。



※「復電時放電継続機能」設定をOFFにしている場合、復電後に運転が自動停止するため、この操作は不要です。

- 2 切替盤内の切替開閉器を「系統電源側」に切り替える。

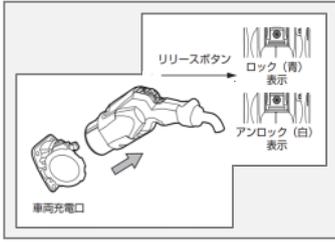


※模擬停電終了の際は系統電源ブレーカーを「ON」にする。

Ⅲ.給電開始後、車両のバッテリーが尽き運転停止した場合の復旧手順

車両のバッテリー容量が放電下限値※1に達すると、V2Hは運転を停止し停電状態となります。ガソリンエンジンを駆動しアイドリング状態でバッテリーチャージすることにより、再度宅内へ給電が可能です。

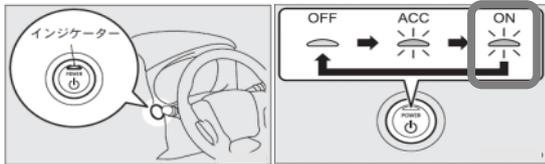
- 1 リリースボタンを押しながら、車両から「充放電コネクタ」を引き抜く。



ロック/ アンロック表示が白になっていることを確認し、コネクタの「リリース」ボタンを押しながらコネクタを引き抜きます。

- 2 12Vケーブルをアクセサリソケットから取り外す。

- 3 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードONにする。



運転席正面左下、スイッチ上のインジケータが青色に点灯します。

※手順4は右上へ

- 4 バッテリーセーブ/チャージモードスイッチを2回押し、バッテリーチャージモードにする。



マルチインフォメーションディスプレイ上部のバッテリーチャージモードランプが点灯し、割り込み表示が表示されます。満充電近くなると充電は停止し、割り込み表示が消えます。



- 5 充電完了後、復旧準備が完了となる。「Ⅰ.給電開始の手順」を改めて行ってください。

※1.車両に残すバッテリー量は任意に設定可能です。(車両側の放電下限値を変更することは出来ません)

Ⅳ.給電開始後、過負荷により停止した場合の復旧手順

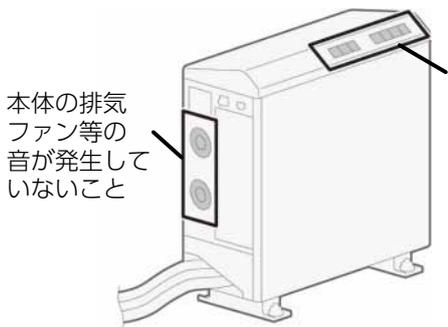
V2H-充放電器の定格電力「6kVA未満(片相3kVA未満)」を超えて電力を使用した場合に、給電が停止し停電状態となります。この場合、再度給電するために下記手順にて復旧準備を実施してください。

- 1 給電停止前に使用していた電気機器等のスイッチはOFFにする。

CHECK

V2H本体側

- ・本体の操作パネルの表示部が消えていること
- ・本体から排気ファン等の音が発生していないこと



本体の操作パネルの表示部が消えていること

- 2 リリースボタンを押しながら、車両から「充放電コネクタ」を引き抜く(Ⅲ-①参照)。

- 3 12Vケーブルをアクセサリソケットから取り外す。

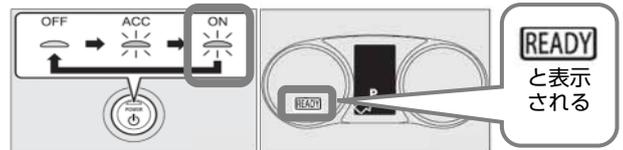
CHECK

車両側

- ・「パーキングブレーキ」が確実にかかっていること

※手順4は右上へ

- 4 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードONにする。

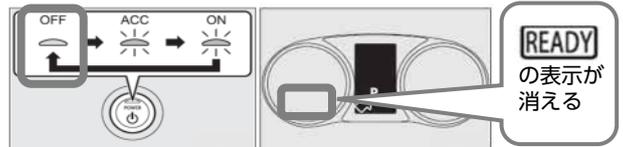


CHECK

車両側

- ・インジケータが橙色から青色に変わり、メーターにREADYと表示されることを確認

- 5 「ブレーキを踏みながら」、「パワースイッチ」を1回押して走行モードOFFにする。



CHECK

車両側

- ・POWERランプとREADYランプが消灯したことを確認

- 6 復旧準備が完了となる。「Ⅰ.給電開始の手順」を改めて行ってください。